

ステージとしての都市と建築

法政大学法学部教授

田村 明

- 1926年 東京生まれ
東京大学工学部建築学科卒業
同 法学部法律学科卒業
同 法学部政治コース専攻
運輸省、日本生命、横浜市、環境開発センターを経て、現在に至る
この間、1968年～81年 横浜市企画調整部長、同局長、横浜市技監
を歴任
横浜市の基幹事業、開発コントロールの企画、推進、演出を担当
- 主な著書
「都市を計画する」、「都市の個性とはなにか」、「まちづくりの発想」
(以上、岩波書店)、「都市ヨコハマをつくる」(中公新書)、「自治体
の政策形成」(編著) (学陽書房)、ほか



都市は人々が住み、暮らし、活動し、楽しみ、悲しみ、笑い、泣く所です。都市は、そこに住む人々のドラマが営まれるステージと考えられるでしょう。

都市というステージは、一気に出来上がったものではなく、長い時間と多くの人の手がかかっています。各都市は、地域文化の表現としてのステージを作ってきました。

とくに、ヨーロッパ中世都市では、商工業を営む市民の手によって、自分たちにふさわしい個性ある都市をつくっています。そのステージの中心には市民生活のために新鮮な食料品を供給したり、共同のドラマを演じられる広場を作ります。広場を囲んで、市民共同の政府である市庁舎や、精神生活の中心としての教会が建てられました。こうした原則は共通していても、その表現には、どの都市も画一的なものはありません。

市民は都市を自分達で作ってきたという実感があるのです。だから都市のステージでの日常的なドラマも、またハレの日のドラマも、すべて自前でつくり、楽しむものでした。

ところで、21世紀を間近に迎える今、人々は否応なしに都市に住むことを余儀なくされていますが、我々

が、今日の都市というステージづくりにどうかかわり、我々がそこでどのようなドラマを演じているのかを考えてみたことがあるでしょうか。

日常的な生活のドラマはある程度理解しているかもしれませんが。ところが、都市の面白いところは、自分たちの身の回りの小さなドラマも、実はもっと大きな都市全体のドラマのなかに組み込まれ、都市というステージを共同して使っていることです。

複雑な都市の人々の演ずるドラマの質は、都市というステージの条件にかかわっています。ところが、実際にステージづくりにかかわっている建築家や都市計画家や技術者たちは、都市というトータルなステージを作る役割を、十分に認識しているとは言えません。

建築に携わる者は、一個の建築に満足せず、都市のドラマを見つめ、予測し、場合によっては仕掛け、そのためのステージづくりに関わっているという意識が必要です。そうした意識のない建築は、単体ではどんなに立派でも、ステージやドラマを壊す邪魔者になるでしょう。人は変わり、ドラマの中身も変わっても、都市は続きます。すばらしいステージでは、いつまでも感動を呼ぶドラマが演じられてゆくことでしょう。

私たちは「建築」を通して
事業の明日をデザインします。

■ステージとしての都市と建築	田村 明	3
■対談「民謡・旅・郵便局」		4
原田 直之 中村 泰三	 	
■100字エッセイ「ステージ」		10
■特別寄稿		12
「ステージに一步踏み出したら」	千住真理子	
「ステージと客席の間」	小倉 善明	
「街角のステージ」	戸川 昌子	
●ウォッチング・ザ・店舗「水戸芸術館」	岩本 堅嗣・戸田佐知子	18
●地方郵政局の最新ニュース	森山政与志	20
「東京発、シティ・ポスト」		
●完成工事の紹介		22
豊平郵便局／浜松郵便局／呉羽郵便局／宿毛郵便局		
   		
●窓口改善紹介：那覇東郵便局		26
●特定局新時代		28
大阪玉造郵便局／武庫川郵便局／八代通町郵便局		
●幹部寄稿「木造官舎」	田代 純司	31
●海外出張報告		32
「年中無休の郵便局」	木下 永三	
「ヨーロッパの都市の変貌」	八木 嘉也	
●アタッシュ情報／ハンガリー	大久保 明	36
●世界の郵便機械化局 No.4		38
●職場紹介「財郵政互助会事業部」		40
●郵政省のFM 第2回		42
●CAD・2		43
●郵便局のイメージ改革を目指して・5		44
●ワンポイント・アドバイスコーナー 第8回		45
●ニュース		46
●郵便局等新築改善情報		49
●世界の郵便局／編集後記		52

(表紙・呉羽郵便局)